# うちなだ 議会だより

Vol.161
令和7年〔2025〕
5月7日 発行

**内灘町災害復興計画（まちづくり計画）策定** 3月会議 …… 2－3

**委員会レポート** …… 6

地震復興対応の派遣職員13名を受入れ　仙台市など全国各地の自治体から　総務産業建設常任委員会
国民健康保険の改定　医療の高度化による医療費増へ対応するため　文教福祉常任委員会

**一般質問** 7人が登壇 …… 7

内灘町議会基本条例を制定！ …… 15

街かどインタビュー　うちなだ耳の会 …… 16

表紙写真：これからどんな学校生活が待ってるかな（清湖小学校入学式）

石川県内灘町議会

# (まちづくり計画)策定

**3月会議**
**3月4日～18日**

令和7年3月会議は3月4日から18日までの15日間開催され、令和7年度当初予算7件のほか、条例の改正13件、人事案件など計35議案を審議し、全て原案の通り承認、可決、同意した。
また、議会議案として「内灘町議会基本条例の制定について」など計3議案を可決した。

## その他の主な事業

### 私立保育所等運営費負担金
増額　460万円

### 管外保育所等運営費負担金
増額　153万円

公定価格の増額改定に伴うもの

### 多子世帯学童保育料助成金
増額　19万円
総額　219万円

対象延児童数の増加によるもの

### 健康診査等委託料
増額　150万円
総額　3650万円

健診の受診者数が見込みを上回ったことによるもの

### 障害者自立支援給付費
増額　2600万円
総額　6億6600万円

障害者福祉サービス利用数の増加によるもの
6,100人→6,350人

### 在宅福祉サービス助成金
増額　54万円
総額　254万円

在宅福祉サービス助成対象者が見込みを上回ったことによるもの

### ふるさと納税報償金
増額　400万円
総額　1378万円

ふるさと納税の増加に伴う、返礼品提供事業者に対するもの

## 人事案件（全員賛成）

**副町長**

山崎（やまざき）　真聡（まさと）　氏（51歳）
（新任　金沢市）

内灘町出身（千鳥台）
平成8年　石川県庁入庁
県職員として29年間、秘書課、観光誘客、企業誘致、クルーズ船誘致などの仕事に携わる。
令和7年3月まで、文化観光スポーツ部観光戦略課参事兼課長補佐を務める。

副町長就任のごあいさつは広報うちなだ4月号をご覧ください。

**固定資産評価審査委員会委員**

森下（もりした）　康平（こうへい）　氏（46歳）
（再任　鶴ケ丘）

補正予算
注目事業を
ピックアップ

# 復旧・復興に向け
# 内灘町災害復興計画

## 大根布小学校グラウンド
## 擁壁復旧工事　4148万円

（関連ページ：P6）

## 被災児童生徒就学支援事業費補助

**増額　105万円**

**総額　205万円**

対象者増加によるもの

## 農業用施設災害復旧費補助金（新規）

**5241万円**

交付対象者：内灘町土地改良区

農業用施設の緊急工事等に要した費用の一部

## 内灘町災害復興計画（まちづくり計画）の策定について

**計画期間**・・・令和6年度～14年度（9年間）
復旧・復興に向けたまちづくりに取り組むため、5つの施策を示す。

**施策**

①住宅等の早期再建を促す土地境界の明確化
②道路等の公共施設と宅地の一体的な液状化対策の実施
③災害公営住宅の整備推進
④地域力の向上・新たな居住者の誘導
⑤暮らしを支える道路空間の機能向上

## 第3期内灘町子ども・子育て支援事業計画の策定について

**計画期間**・・・令和7年度～11年度（5年間）
**基本理念**・・・子育ち、親育ちを温かく見守り支える内灘づくり

**基本目標**

①子どもの健やかな成長を支える環境づくり
②子育てと親育ちを支える環境づくり
③子育てを理解し、支え合える環境づくり

**基本方針**

①地域における子育ち・子育て支援の充実
②乳幼児及び児童並びに保護者の健康の確保及び増進
③子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備
④職業生活と家庭生活との両立の推進
⑤保護や特別な支援が必要な子どもへのきめ細やかな支援体制の整備

## 条例の改正（主なもの）

**特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について**

教育委員会委員の報酬額について、近隣市町と比較して低い状況であるため、同水準に引き上げる。
17万円／年→30万円／年

**内灘町税条例の一部を改正する条例について**

令和6年能登半島地震の影響により、令和7年度の固定資産税・都市計画税の第1期、第2期の納期を変更する特例を設けるなどの改正を行う。
変更前…第1期→5月
　　第2期→7月
変更後…第1期→7月
　　第2期→9月

**内灘町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について**

国民健康保険特別会計の収支健全化及び国民健康保険制度の安定的な運営を図るため、石川県が示す標準保険税率を参考に、税率の引き上げなどの改正を行う。
所得割率　1・09％増
均等割額　9000円増／年
平等割額　600円減／年

# 3月会議審議議案と採決状況

| 議案番号 | 議案名＼議員名 | 議決結果 | 福島誠一 | 中村聡 | 土屋克之 | 西尾雄次 | 磯貝幸博 | 七田満男 | 川口正己 | 恩道正博 | 北川悦子 | 夷藤満 | 清水文雄 | 中川達 | 南守雄 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 議案第1号 | 専決処分の承認を求めることについて〔令和6年度内灘町一般会計補正予算(第7号)〕 | 承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第2号 | 専決処分の承認を求めることについて〔令和6年度内灘町一般会計補正予算(第8号)〕 | 承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第3号 | 令和6年度内灘町一般会計補正予算(第9号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第4号 | 令和6年度内灘町国民健康保険特別会計補正予算(第3号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第5号 | 令和6年度内灘町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第6号 | 令和6年度内灘町介護保険特別会計補正予算(第3号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第7号 | 令和6年度内灘町水道事業会計補正予算(第3号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第8号 | 令和6年度内灘町下水道事業会計補正予算(第3号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第9号 | 令和7年度内灘町一般会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第10号 | 令和7年度内灘町新エネルギー事業特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第11号 | 令和7年度内灘町国民健康保険特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第12号 | 令和7年度内灘町後期高齢者医療特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第13号 | 令和7年度内灘町介護保険特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第14号 | 令和7年度内灘町水道事業会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第15号 | 令和7年度内灘町下水道事業会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第16号 | 一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第17号 | 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第18号 | 内灘町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第19号 | 職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第20号 | 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第21号 | 内灘町税条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第22号 | 内灘町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第23号 | 内灘町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第24号 | 内灘町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第25号 | 内灘町水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第26号 | 内灘町公共下水道条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第27号 | 農地・農業用施設災害復旧事業に関する基本協定の変更について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第28号 | 内灘町災害復興計画(まちづくり計画)の策定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第29号 | 第3期内灘町子ども・子育て支援事業計画の策定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第30号 | 町道路線の認定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第31号 | 町道路線の変更について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第32号 | 内灘町職員等旅費条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第33号 | 内灘町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第34号 | 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第35号 | 副町長の選任につき同意を求めることについて | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 請願第3号 | 高額療養費改定の見直しを求める請願書 | 採択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 請願第4号 | 選択的夫婦別姓制度をただちに導入するための国会審議を求める意見書の提出についての請願 | 継続審査 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議会議案第1号 | 内灘町議会基本条例の制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議会議案第2号 | 内灘町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議会議案第3号 | 高額療養費改定の見直しを行わないことを求める意見書の提出について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

○は賛成、×は反対、棄は議場に不在、欠は欠席、除は除斥、－は採決に加わらない

# 請願の審査

## 採択

### 第3号 高額療養費改定の見直しを求める請願書

◎請　願　者
石川県社会保障推進協議会
代表委員　松浦健伸
○紹介議員　北川悦子

**要旨**
患者・国民のくらし、いのちを脅かす高額療養費制度「改定」の「見直し」を求める意見書を国に提出することを強く求める。

## 継続審査

### 第4号 選択的夫婦別姓制度をただちに導入するための国会審議を求める意見書の提出についての請願

◎請　願　者
新日本婦人の会内灘支部
支部長　宮本喜久子
○紹介議員　北川悦子

**要旨**
選択的夫婦別姓制度をただちに導入するための国会審議を進めるよう求める意見書を、国及び政府に提出することを求める。

# 討論

### 第22号 内灘町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

**賛成討論**　北川　悦子

3月会議中に8月に引き上げる案が凍結になったが、石破総理は秋までに方針を決定すると言っている。

高額療養費制度は、長期入院が必要な人や、治療のため高額な薬剤を使い続ける人などが、重い医療費負担によって治療・療養の継続が脅かされないように、月々及び1年間に支払う医療負担を一定額以下に留める制度である。

重篤な疾患を抱える患者にとって、まさに命綱である高額療養費制度の負担上限額を低所得者を含めて大幅に引き上げる改定であった。

一旦凍結にはなったが、いつ解凍されるか分からない。難病など早期に治療を選択しないとその後が全く変わってくるものもある。受診控えが起きないようにしなければならない。

患者・国民のくらし、いのちを脅かす高額療養費制度改定を許すことはできない。

**反対討論**　北川　悦子

現在、物価高騰で苦しむ家庭がほとんどだ。追い打ちをかけるような、国保税の引き上げはとても受け入れることができない。

特に被保険者1人あたりにかかる均等割が、年間最大9千円の引き上げになっている。均等割は収入のない子どもにもかかるものだ。

国保税を払いたくても払えない方や病院控えの方が出てくるのではないか。

国保税の引き上げに反対する。

# 意見書の提出

### 議会議案第3号 高額療養費改定の見直しを行わないことを求める意見書の提出について

◎提出者　清水文雄
○賛成議員　恩道正博
北川悦子

**要旨**
政府は患者が支払う医療費負担限度額（高額療養費制度）を引き上げる「改定」案を示した。所得区分を細分化するとともに、すべての所得区分において、負担上限額を段階的に引き上げ、70歳以上の高齢者（年収370万円未満）において外来医療費負担を抑える「外来特例」の負担限度額を大幅に引き上げるものだ。

患者・国民のくらし、いのちを脅かす高額療養費制度「改定」の「見直し」を行わない事を強く求める。

※右記の意見書は内閣総理大臣含む関係大臣へ意見書を送付済。

## 議会を傍聴してみませんか？

本会議はどなたでも簡単な手続きで傍聴することができます。
本会議当日、役場3階の議場入口で、傍聴受付票に住所・氏名をご記入ください（席には限りがあります）。
定例月の6月・9月・12月・3月は町政に対する一般質問が行われます。
皆さまの傍聴をお待ちしております！

内灘町議会事務局　076-286-6715

**一般質問って？**
議員が町の一般事務の執行状況や今後の方針、課題などを質問し、政策的提言をすること。
住みやすい町づくりのために、大切な役目を果たしています。

モーさん

**令和6年中に内灘町議会を傍聴された方は150人でした。**

| | 3月会議 | 5月会議 | 6月会議 | 7月会議 | 9月会議 | 12月会議 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和6年 | 4人 | 3人 | 41人 | 2人 | 70人 | 30人 | 150人 |
| 令和5年 | 18人 | 3人 | 30人 | 開催なし | 74人 | 22人 | 147人 |

◎は委員長　○は副委員長　議長はオブザーバーとして参加することがあります

# 総務産業建設常任委員会

◎恩道正博　○西尾雄次　南　守雄
中川　達　磯貝幸博　中村　聡

## 地震復興対応の派遣職員13名を受入れ
# 仙台市など全国各地の自治体から

**1月委員会では、**「派遣職員の受入について」等の報告があった。本年1月より、令和6年能登半島地震の復旧・復興に対応するため、新たに応援職員1名を都市建設課で受け入れた。受入期間は令和8年9月末まで、人件費は町が負担する額の8割が交付税で措置される。

今回の受け入れにより、内灘町に配置された応援職員は13名となった。

**2月委員会では、**教育委員会の委員報酬を近隣市町と同水準とするため、令和7年4月から年額30万円に引き上げる等の議案を3月会議に上程するとの報告があった。

また、金沢港の防波堤が延伸されて内灘町の領域に一部入り込むことになるとの報告等があった。

消防本部からは第一分団格納庫建設工事の概要説明があり、本年7月着工、来年1月の完成予定との報告があった。

**3月委員会では、**令和7年度一般会計予算など7件の予算案等を審議した。ただし、今年の当初予算は、町長選挙の影響から骨格予算として提案されたものであり、大型事業費など本格的な肉付け予算が提案されるのは6月会議となる。

**問　金沢港の防波堤の延伸により海流に影響はないのか。**

**答**　県からは、影響はないものと考えているとの回答を得ている。

**問　年度末のこの時期に地方交付税が増額された要因は何か。**

**答**　国税の増収に伴い、基準財政需要額のうち、人件費や公債費などの再算定が行われたことによるもの。

第一分団完成予想図

# 文教福祉常任委員会

◎清水文雄　○土屋克之　夷藤　満
北川悦子　川口正己　福島誠一

## 国民健康保険の改定
# 医療の高度化による医療費増へ対応するため

3月委員会では国民健康保険の改定案などを審査した。

また、北部保育所の再建など、今後の計画についての報告があった。

**問　大根布小学校の擁壁はなぜ直すのか。**

**答**　以前からあったクラックが能登半島地震により広がり、危険と判断したため。場所はグラウンド下のアルビス側。

**問　建設型応急住宅などで介護保険を適用し、手すりなどを付けられるのか。**

**答**　介護保険は、自己所有の住宅にしか適用されない。該当する事例があれば、県が実施しているバリアフリー事業を活用していく。

**問　国民健康保険の改定で、均等割部分の増額が大きい。軽減を受けている世帯数、18歳未満がいる世帯数は。**

**答**　7割軽減世帯825世帯、5割軽減世帯390世帯、2割軽減世帯272世帯（令和7年2月末時点）。

18歳未満がいる世帯は233世帯（令和6年度本算定時点）。

## 北部保育所の再建について

2月の委員会で、同じ場所での建替が原則であり、国と協議中と話していたが、北部保育所跡地と西荒屋小学校周辺では土地の条件が変わらず、移転復旧を認めるには厳しいと国から指摘を受けている。

**問　保護者や地元には伝えたのか。**

**答**　移転復旧にこだわらず、北部保育所跡地周辺での再建を含め、保護者、地域と協議していく。

大根布小のクラック

# 一般質問（3月6日）

# 町政を問う

## 7人が登壇

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、その執行状況または将来の方針、政策的提言や行政の問題点・疑問点・課題などを執行機関に問うものです。

質問と答弁の詳細は町ホームページ→内灘町議会→会議録でご覧ください。


会議録

清水　文雄（しみず　ふみお）……8
- 米軍射撃指揮所跡を観光資源に
- 町長の報酬カットと任期を聞く　その他1問

YouTube

恩道　正博（おんどう　まさひろ）……9
- 復旧復興に向け復興部の創設を
- 住民の生活再建に対する相談窓口の創設について

その他1問

夷藤　満（いとう　みつる）……10
- 防災行政無線の戸別受信機について
- 高齢者のコミュニティバスを無料に　その他4問

西尾　雄次（にしお　ゆうじ）……11
- 被災地の「祭り」支援で絆づくりを
- コロナワクチン接種に町からメッセージを添えよ

その他1問

磯貝　幸博（いそがい　ゆきひろ）……12
- 任期に期限を示したその真意は
- 「報酬減額・退職金をカット」と示されたその内容を問う

北川　悦子（きたがわ　えつこ）……13
- 仮設住宅にコミュニティの場を
- 浅電の鉄橋にガードを　その他3問

福島　誠一（ふくしま　せいいち）……14
- 災害時にも対応できる給食センターの整備を
- 防災計画・避難所運営指針の見直しを　その他2問


題字　上野雅子さん

ツナマヨ
6歳　♂
ミニチュアダックスフンド
白帆台

ポッキー
7歳　♂
ミニチュアダックスフンド
白帆台

# 米軍射撃指揮所跡を観光資源に

## 都市整備部担当部長　早急に構想を策定

清水（しみず）　文雄（ふみお）

**問**　内灘闘争の象徴である米軍試射場射撃指揮所跡を、観光資源として整備し、活用する考えはないか。

**答**　内灘海岸・放水路回遊空間整備構想の検討を再開し、早急に策定したい。観光資源として射撃指揮所跡を含めた活用を検討する。

**問**　射撃指揮所跡が砂に埋まっている。存在が目立つようにせよ。

　内灘海岸入口に、内灘闘争の歴史と射撃指揮所跡の案内看板を設置し「平和の町・内灘」をアピールせよ。

**答**　多くの方に見ていただけるよう砂の撤去を計画的に行いたい。

　歴史が分かるよう工夫し、案内看板設置を検討する。

訪れる人々に「平和の町・内灘」をアピール

### 町長の報酬カットと任期を聞く

**問**　町長の報酬、退職手当のカットの額を聞く。

**答**　1期4年間の総額で約1、000万円程度の減額を検討している。

**問**　1期4年間での1,000万円カットの手法と、実施時期を聞く。

**答**　報酬減額は、町の条例で規定する。

　退職手当は、算定に用いる報酬の額を町の条例において規定する。

　次の議会で条例改正の議案を提出する。

**問**　町長任期3期12年までは、条例の制定をするのか。

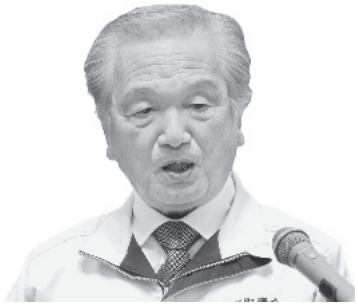
**答**　私個人の信念であり、条例制定は考えていない。

### その他の質問

**問**　町長の公約「タウンミーティング」の実施時期とスケジュールを聞く。

**答**　7月以降から開催したい。各地区で課題を設定し、より参加しやすい環境を整えたい。

あなたの声を町政に！
「町民が主役の新しいまちづくり」に向け
タウンミーティングへ参加しましょう！



# 復旧復興に向け復興部の創設を
# 7月の機構改革に向け準備 町長

恩道（おんどう） 正博（まさひろ）

**問** 町長は公約で復興課を創設し、情報を随時住民に提供すると掲げた。
　復旧・復興に向け、土地の境界のずれ解消、住宅や宅地の再建、自力で再建が困難な方には災害公営住宅の整備及び被災者の生活支援、そして地域産業の支援も必要だ。
　液状化対策事業の工期を含め、長期を見据えた場合は、復興課ではなく復興部を創設すべきだ。

**答** 復旧・復興は最も重要な課題で、町民が一日でも早く安心して暮らせる環境を整えることが必要だ。宅地やライフラインの復興、土地境界の確定、被災者の生活再建の支援など多岐にわたる復興支援業務を推進するための専門部署とし、体制を強化する必要がある。
　7月からの復興部の創設を含めた機構改革に向け、準備していく。

復興課でなく復興部を

## 相談窓口の一本化が必要

**問** 被災者の多くが仮設住宅や町内外のみなし仮設住宅、公営住宅に入居している。
　住宅・生活再建にできる限り早く見通しを立てる必要がある。経済的な不安の相談と要望に応えられる窓口の一本化を進め、常に困りごとを相談でき、親身になって寄り添ってくれる、かかりつけ医のような部署の創設が必要ではないか。

**答** 被災者支援、生活再建に関する総合的な相談窓口の創設は非常に重要と認識している。
　迅速に対応できる環境を整え、被災者に寄り添った体制が必要不可欠である。
　7月からの復興部の創設を含めた機構改革に併せて、総合的な相談窓口の創設についてもその中で、前向きに検討する。

かかりつけ医のような相談窓口を

## その他の質問

**問** 応急仮設住宅から復興住宅へ移転できるよう制度改正を求める。

**答** 仮設住宅間の移転可能が、人口流出を抑制し、コミュニティ形成の維持強化につながることから、今後も国、県に要望する。

応急仮設住宅

復興住宅

# 高齢者のコミュニティバスを無料に

## 町長　70歳以上に無料パスポートを交付

伊藤（いとう）　満（みつる）

**問**　70歳以上の方のコミュニティバスの料金を無料にしてはどうか。

**答**　70歳以上の希望者に無料パスポートを交付したい。

**問**　白帆台の通勤通学ライナー増便、遅い時間帯に対応した変更はできないか。

**答**　増便はアンケート調査等を実施した上で検討。遅い時間の対応は次回再編時に向け検討したい。

**問**　防災行政無線を屋内で聞くことのできる戸別受信機を導入し、希望者に無償で提供せよ。

**答**　令和7年度から、新たな防災行政無線整備に係る調査設計を進める。新設備導入にあたり、戸別受信機を含めたシステムの整備を検討している。希望者への無償貸与が可能となるよう進めていく。

防災行政無線　戸別受信機

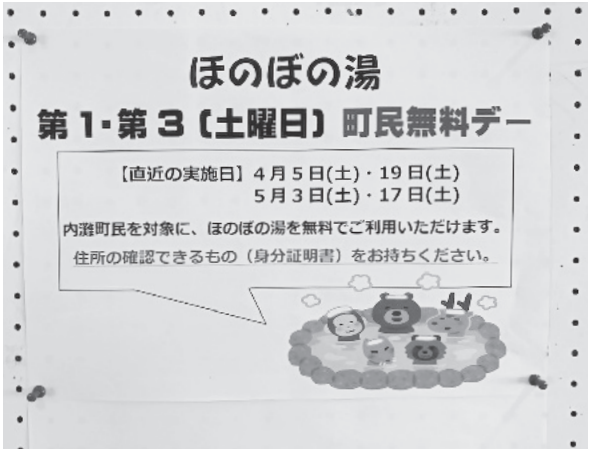
### 通学補助の拡大

**問**　高校生に月1、000円の補助が出ているが、子育て世帯を応援する通学補助の上乗せの考えがないか。

**答**　今後、既存の子育て支援や定住促進など各種支援制度の検証を進めていく中で、総合的に判断し、支援拡充に向けて進めていく。

**問**　80歳以上の方々のほのぼの湯入浴料を無料にし、イベントを取り入れて利用促進につなげる考えがないか。

**答**　指定管理者と協議を行い、前向きに検討する。毎月第1、第3の土曜日を「町民無料デー」として、癒やしと交流の機会を提供していく。




喜ばれる町民無料デー

### その他の質問

**問**　全ての屋内体育施設に冷房設備を完備する考えはないか。

**答**　財源を含め検討し、全体計画を策定する。早期に順次、着手できるよう進めていく。

# 被災地の「祭り」支援で絆づくりを
# 復興基金の活用で助成したい 町長

西尾（にしお）　雄次（ゆうじ）

**問** 能登半島地震で壊滅的な被害に遭った宮坂・西荒屋・室の北部三地区は、住民の多くが離散した。また、地元に残っている住民たちも地震の被害で疲弊している。

この地は内灘の源流とも言えるほど古い土地柄で長い歴史と伝統を誇っている。その復興には、住民の一体感や絆を取り戻す祭りなど伝統文化の行事への支援が必要だ。

**答** 伝統行事は、地域の歴史や文化を受け継ぎ、住民同士の絆を深める大切な役割を果たしている。そうした地域コミュニティの繋がりを守ることは被災地の活力を維持する上で重要だ。

令和7年度には復興基金を活用して地区支援金の拡充を図り、また、復興イベントや祭礼も対象にした新たな助成制度の創設準備を進めたい。

宮坂黒船神社祭礼

## ワクチンの情報提供を

**問** 令和6年10月から新型コロナワクチンの定期接種がスタートした。このワクチンはすべて遺伝子型のものだ。

人類初のワクチンと呼ばれる遺伝子型ワクチンは、従来の鶏卵型ワクチンとは異なり、**※ワクチンの健康被害**が多い。先進市では市民への接種案内にワクチンが遺伝子型だと伝える情報提供をしているが本町も行わないか。

**答** 町は町民に予防接種券を送付する際、注意事項や副反応などを記載して周知している。

接種する町民が予防接種の効果とリスクを知ることは、接種の判断がしやすくなり、命と健康を守ることにつながると認識している。接種される町民が、それらを理解して適切に判断が出来るよう、国の指針に基づき情報提供に努める。

接種するワクチンの種類は？

**※ワクチンの健康被害**

遺伝子型ワクチンであるメッセンジャーRNA型ワクチンによる健康被害で目立つ症例では、心筋炎など循環器系障害による突然死、血栓症の病態である心筋梗塞、脳梗塞、くも膜下出血、間質性肺炎、その他、悪性リンパ腫など様々な癌の発症や帯状疱疹等があると言われている。

## その他の質問

**問** 町長選挙中に町長が公言していた『内灘町活性化推進会議』の創設ビジョンを問う。

**答** 若者や女性など幅広い町民に参画して頂き、町のビジョン作りを進める推進会議を考えている。

# 任期に期限を示したその真意は

## 町長　スピード感を持ち実行するため

磯貝（いそがい）　幸博（ゆきひろ）

**問**　選挙ビラにおいて、「『町長の任期は3期12年まで』常に進化し続ける内灘町を目指します。私はこの間に必ず実行・実現いたします」と掲げていた。

12年に限ったその決意と覚悟の真意をお尋ねする。また、3つの柱として掲げた具体的な内容を問う。

**答**　掲げた政策にスピード感を持ち実行する強い覚悟だ。

「早期の復旧・復興」では（仮称）復興課を創設し支援体制の強化を目指す。

「人口減少対策」では被災者が町に戻ることを後押しする施策を進める。

「対話による新しいまちづくり」では、地区ごとのタウンミーティングを開催していく。

町長室

## 報酬と退職金のカット

**問**　町長ご自身で報酬の削減と退職金のカットと打ち出された決意、覚悟とはどのようなものか。

また、報酬の減額と退職金を減らそうと考えたのはなぜか。

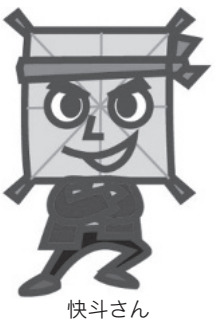
その実現に向けた意気込みと実現の時期および具体的な内容について聞く。

**答**　震災復旧・復興はもちろん、町民福祉の向上を最優先に考えた。

私が率先して行財政改革に取り組むことで、子育て世代から高齢者、障害のある方々まで、全ての町民にとって福祉施策をより充実させたい。

報酬の減額は、報酬、退職金を合わせて1期4年間で約1、000万円程度の減額を検討している。

身を削る改革



快斗さん

# 仮設住宅にコミュニティの場を

## 気軽に参加できる場の提供　都市整備部長

北川　悦子（きたがわ　えつこ）

一般質問

**問**　10棟ほどの仮設住宅であってもコミュニティの場が必要。

　現在空いている仮設の1棟を使うことや、近くに公民館や公的施設があれば、そこで集まることができるように、軌道に乗るまで、役場職員または見守りの委託の一つとして、管理・運営をすることができないか。隣近所のつながりをつくる仕組み作りが大切だ。

**答**　被災者見守り相談支援事業として、文化会館で「うちなだカフェ」を毎週木曜日に開催し、被災者同士の交流や町民の交流の場を提供している。

　コミュニティの場を設けることは、現在予定はないが、今後も継続して心のケアや不安を取り除く支援活動を行い、安心して暮らせるよう、気軽に参加できる交流の場の提供に努めていく。

仮設住宅にコミュニティの場を

## 鉄橋にガードを

**問**　浅野川線は、通勤通学に欠かせない大事な手段。30分ごとに定時に発着。利用する者にとっては大切な交通手段だ。

　粟ヶ崎駅を過ぎ、すぐの鉄橋にガードをつけることは、安全・安心の浅野川線として、防災の観点からも必要ではないか。

**答**　北陸鉄道の浅野川線の鉄道事業者からは、橋梁における老朽化具合等を確認するための調査を、来年度以降、複数年にわたり実施する予定と伺っている。

　ガードも含め、運行の安全性の確保について、町から申入れを行っている。

ガードでより一層安全に

## その他の質問

**問**　町長の公約「全小学校での給食費完全無償化を実現します」計画、思いを伺う。

**答**　行財政改革を積極的に行い、令和7年度2学期からの無償化実施に向け検討する。

**問**　室の木造仮設住宅20棟前にバス停を設置できないか。

**答**　運行事業者と協議し、時刻表に影響を及ぼさないよう、現行のバスルートに加えるなど、柔軟に対応する。

**問**　バスの最終が早過ぎる。遅くならないか。

**答**　運行ルートや時刻表等の見直しが必要。次回の再編に向け、検討を進める。

# 災害時にも対応できる給食センターの整備を

## 町長　早期の建設を目指したい

福島（ふくしま）　誠一（せいいち）

**問**　現在の学校給食共同調理場は稼働してから40年以上が経過し、老朽化が進行している。

　令和6年能登半島地震を教訓として、学校給食共同調理場の更新の際には、非常時の炊き出しなど防災機能を備え、また、配食サービスの提供、食育推進や健康づくりの拠点となる先進的な給食センターとして、早期の整備を求める。

**答**　一刻も早く、新しい調理場で衛生面を向上させ、安全な給食を提供すること、また、調理場に働く調理員の労働環境も向上させたいと考えている。検討を加速させ、早期の建設を目指したい。

　防災機能を備え、配食サービスや食育の拠点となる先進的な給食センターについては、必要性や費用対効果など先進事例を参考に調査研究したい。

今日のおかずは何かな

## 防災計画・避難所運営指針の見直しを

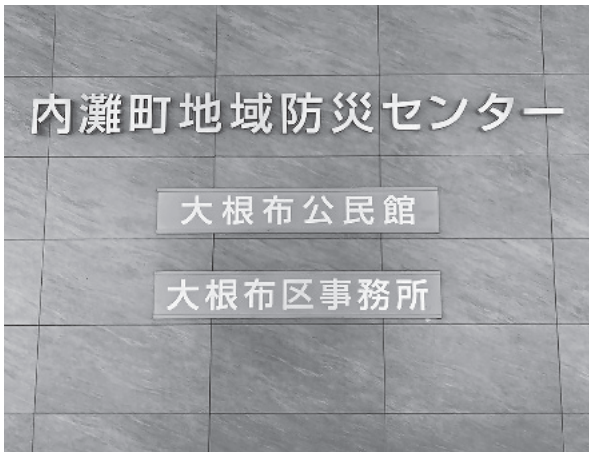
**問**　昨年の震災で、実際に避難所運営を経験し、ペット同伴で避難される方への対応や、性別・年齢に適した対応、配慮が十分とはいえず、マニュアルの想定どおりとはならないことを痛感した。

　反省を次に生かす必要がある。避難所運営マニュアルおよび上位計画である町地域防災計画も見直す必要があると思うが、改正の予定はあるか。

**答**　町地域防災計画をはじめ、避難所運営マニュアルなど防災、減災に関する各種マニュアルの作成や見直しについては、必要性を認識している。

　現在、発災当初から復旧対策期に至る課題について取りまとめている。

　令和7年度中に、地域防災計画の見直しと併せ、運営に関する各種マニュアルの見直しを進める。




防災拠点施設の強靱化を

## その他の質問

**問**　非常時における避難所施設の鍵の管理、鍵開けの体制づくりを早急に。

**答**　避難所運営マニュアルの見直しと併せて、施設の解錠システムの導入も含めて検討する。

**問**　避難所に、非常用の電源装置の確保を求める。

**答**　指定避難所となっている施設に、計画的に非常用電源装置の整備を進めていく。

# 内灘町議会基本条例を制定しました！

## なぜ制定したの？

ウッチー

地方分権が進む中、議会は住民の意思を反映させ、行政を監視する役割を担います。議会の役割・権限・責任を明確化し、また、議員の活動を支援し、議会の運営を円滑にし、議会が住民の期待に応えるため、議会基本条例を制定しました。

## どんな条例なの？

ナディ

内灘町議会における最高規範組織の方針と基本的ルールを定めたもの

### 内灘町議会基本条例

内灘町議会議員憲章

前文

第１章　総則
（目的）

第２章　議員活動
（議会の活動原則）（議員の活動原則）（議長の責務）**（議会の災害対応）**
（議会改革の推進）**（ハラスメントの根絶）**

第３章　町民と議会との関係
（開かれた議会の推進）（議会広報の充実）（議会報告会）

第４章　議会と行政との関係
（議会と町長等との関係）（議会審議における論点情報の形成）
（予算及び決算における政策説明）（政策の監視及び評価）（政策の立案及び提言）（議決事件）

第５章　議会及び委員会の運営
（議会の運営原則）（通年議会）（常任委員会及び特別委員会の運営）

第６章　議会の機能向上及び体制の整備
（議会事務局の体制整備）（議会図書室）

第７章　議員の政治倫理、定数及び議員報酬
（議員定数）（議員報酬）

第８章　最高規範性と見直し手続
（最高規範性）（見直し手続）

**災害対応**や**ハラスメント**についても含まれているんだね

ミツバちゃん

はまなすちゃん

１番初めにある内灘町議会議員憲章ってなんだろう？

**（内灘町議会議員憲章）**

議員は町づくりの先導役であり、住民の意見を代表し、住民自治の先導者であれ。地方議会が変わることにより、日本が変わるだろう。

我ら、内灘町議会議員は

一、初心を忘れないようにしよう
一、日本国憲法及び地方自治法を学ぼう
一、議員必携の理解を深めよう
一、町例規集に親しもう
一、質問、質疑、討論をしよう
一、常に研修、研鑽に努め質を高めよう
一、言いたい事を、言いにくい場所で、言いにくい人にもいおう

うちなだ 議会だより

突撃！

# 街かどインタビュー

## うちなだ耳の会（難聴者の集い）

町の団体シリーズ㉖

**3月3日は耳の日。今回は、「うちなだ耳の会」におじゃまし、会長の新木正勝さんと越田松代さんにお話を伺ってきました。**

**◆耳の会の結成は。**

○金沢に耳の会があり、30人位集まり、とても楽しかったので内灘へ来て、社会福祉協議会に「耳の会」はないかと尋ねると3ヶ月程で民生委員の協力も得て5、6人集まり、2017年に結成しました。

**◆どんな活動をされているのですか。**

○毎月第3日曜日の14時から16時まで文化会館に集まり、要約筆記の方の支援で会話が画面に映し出され、耳の勉強をしたり、手話教室をしたり、親睦をかねたレクリエーションをしたりしています。

**◆会員の方の様子をお聞かせ下さい。**

○平均年齢は82才。12名から13名の方が集まっています。

難聴といってもさまざまです。感音性難聴は音が歪んだり響いたりしていて、言葉の明瞭度が悪く、補聴器などで音を大きくして伝えるだけではうまく聞こえません。伝音性難聴は外耳、中耳の障害による難聴で、音が伝わりにくくなっただけなので補聴器で対応可能です。

**◆会長さんが難聴と気づかれたのはいつごろですか。**

○52才の時、突然聞こえづらくなり、すぐ病院へ行けば治っていたかもしれません。2年程して行った時には手遅れでした。補聴器をつけることになりましたが、初めは大変でした。生活音が全て入ってくるので慣れるまで苦労しました。近年は技術も進み、性能が良くなり助かっています。

**◆越田さんはどうですか。**

○補聴器をつけても聞こえません。面と向かっては聞こえますが、スマホのアプリを使い会話を文字化しています。

**◆今後の計画をお聞かせ下さい。**

○スマホ教室を計画しています。いつも大学生の方が15人程来てくれます。楽しいですよ。

**◆耳の会で伝えたいことはありますか。**

○我慢せずに補聴器を付けてほしい。

難聴により音の刺激や情報量が少なくなることで脳の萎縮や神経細胞の弱まりが進み、認知症の発症に大きく影響することもわかってきています。社会から孤立しないためにも、認知症予防のためにも、あきらめないで耳の会へ是非入ってほしい。

**◆議会への要望はありますか。**

○傍聴に一度行ってみたいと思っています。要約筆記があればね。

**◆ありがとうございました。**

インタビュアー　北川 悦子

## 編集後記

令和7年1月19日、内灘町長選挙にて生田勇人町長が当選されました。

3月会議を議会だより的に言うと、「実質、町を二分する激戦は、生田町長を8人の県議・町議が、川口前町長を4人の町議が必死に支援し、少なからず町議の間に溝ができてしまった。3月会議は生田町長の公約実現を目指した質問が多かった」となります。

その後、3月会議が終了し、新体制での町執行部と議会との懇談会がありました。私は肩身が狭いと感じていましたが、生田町長やベテラン議員から、ねぎらいの言葉を掛けてもらい、大きく反省しました。溝を埋める努力をし、議会に集中しなければ、存在が無いのと同じだと。

〔副委員長　土屋　克之〕

**広報対策特別委員会**

委員長　中村　聡
副委員長　土屋　克之
委員　北川　悦子
委員　川口　正己
委員　西尾　雄次

発行：内灘町議会　責任者：議長　七田 満男

〒920-0292　石川県河北郡内灘町字大学1丁目2-1
☎076-286-6715　FAX076-286-6711

VEGETABLE OIL INK

1部あたりの単価は54.40円です。